

国土交通省 東北地方整備局

能代河川国道事務所ニュース

地域づくり相談室 〒016-0121 能代市臈瀨字一本柳97-1

TEL 0185-70-1176

FAX 0185-70-1141

ホームページアドレス <http://www.thr.mlit.go.jp/noshiro/>
eメールアドレス noshiro@thr.mlit.go.jp

河川水辺の国勢調査アドバイザー連絡会議 (秋田県ブロック) を開催！



平成24年2月10日（金）秋田河川国道事務所において、「平成23年度河川水辺の国勢調査アドバイザー連絡会議（秋田県ブロック）」が開催されました。

この会議は、平成2年度から実施されている河川水辺の国勢調査を行うにあたり指導・助言をいただいている各分野の環境アドバイザーが一堂に会して、当該年度の調査結果について意見交換する場として毎年開催しているものです。

能代河川国道事務所では、今年度は魚類調査を行っており、今回の調査結果及び過去の調査結果との比較などについて報告しました。

調査結果のポイントは以下のとおりです。

- 平成19年の大規模な洪水の影響が懸念されたが、優占種と魚類相の構成に大きな変化はなかった。
- 確認種数は増加しており、外来種の増加が要因になっている。
- 要注意外来生物であるカラドジョウが初確認された。
- 特定外来生物のオオクチバスの確認個体数が倍増している。

カラドジョウ



原産地：中国、海南島、台湾、インドシナ半島、朝鮮半島

特徴：ドジョウ科に属する淡水魚で、水田や農業水路に生息する。

ドジョウに比べ口ひげが長く、尾柄部の体高が高い。

また、尾びれの基底上部に暗色斑がない。

問題点：在来種のドジョウと同じ環境に生息するため、**生存競争により在来種が減少してゆく可能性**がある。



講話「謎の魚クニマスその生態と絶滅の背景」

（秋田県立大学杉山客員教授）